

令和3年度飯山市美術館運営協議会（第2回）

資料

ギャラリー展

飯山仏壇を支えた仏師たち (R3. 7. 31~R3. 9. 12) 展示風景

令和3年度飯山市美術館ギャラリー展

飯山仏壇を支えた仏師たち

2021 7/31 土 ▶ 9/12 日



ギャラリー展

佐藤武造没後 50 年プレイベント (R3. 9. 18~R4. 3. 31) 展示風景



ブルー 1917 年頃

2022 年は、飯山市出身の画家 佐藤武造 (1891~1972) が亡くなって 50 年となります。

16 歳で画家を目指し、大正初期から昭和にかけてイギリスで活躍。水彩画から出発した佐藤の画風は水彩画を学ぶものの転換されず、水彩画に似て水彩画が濃く特徴づけられ、一種の水彩画と見なされ、合わせて 20 年にも及ぶ水彩画の創作活動は、水彩画の発展に貢献したと評価されています。水彩画に似て水彩画が濃く特徴づけられ、一種の水彩画と見なされ、合わせて 20 年にも及ぶ水彩画の創作活動は、水彩画の発展に貢献したと評価されています。



水彩画に似て水彩画が濃く特徴づけられ、一種の水彩画と見なされ、合わせて 20 年にも及ぶ水彩画の創作活動は、水彩画の発展に貢献したと評価されています。

会 期：2021 年 9 月 18 日(土)~2022 年 3 月 31 日(木)

会 場：飯山市美術館 2F ギャラリー

開館時間：9:30~17:00

休 館 日：毎週月曜日

入 館 料：大人 300 円 小中 200 円

飯山市内の小中学生は無料

飯山市美術館

飯山市大字飯山 1436-1

TEL: 0269-82-1501



特別展 正受老人三百年遠諱記念展 (R3. 7. 31～R3. 9. 12) 開催風景



ポスター



テープカット



ロビー



中央展示屋



長瀬哲さんによるギャラリートーク（7/31、8/1、【8/28 コロナ拡大により中止】）



横田老大使による講演会（なちゅら大ホール）

正受庵を守っていく場に

飯山市
美術館
正受老人三百年遠諱記念展

飯山市美術館で先月31日「特別展「正受老人三百年遠諱」



「正受老人三百年遠諱記念展」の始まりを告げるテープカットが

諱(おんき)記念展」が始まった。同日、美術館ロビーで関係者らによるテープカットが行われた。

臨済宗中興の祖と称される白隠禪師を、飯山上倉の正受庵で教導した正受老人(道鏡慧端 1642〜1721)。300年遠諱に当た

る昨年に開催が予定されていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で延期となり、同日から記念展が開かれることとなった。

今回特別展では、市指定文化財に指定されている重要史料を始め、これまで未公開だった史料も含めて約60点が展示される。正受庵の開創から、正受老人と白隠禪師の出会い、明治期に廃寺の危機から再興された史実を物語る遺墨などが、テーマごとに紹介される。

同日の開会式には臨済宗妙心寺派信越教区宗務所長を始め、同寺派住職らも出席。足立正則市長は「当市では正受老人の崇高な精神と生き方に学ぶため、正受老人物語という学習書を発行し、学校教育でも学んできた。(今回特別展は)正受老人という偉大な人が飯山市にいたということを改めて認識し、今後も語り継いでいく重要な機会となる。多くの市民、市外の皆さん

にご覧いただきたい」とあいさつ。また、正受庵の小菅宗真住職は「いかに正受庵が飯山の皆様に守られてきたのかを実感していただきたい。今後も引き継ぎ守っていただき、350年、400年と、正受庵を語り継いでいただきたい。この展示会を、これからも永く正受庵と一緒に守っていくーそんな場としてほしい」とあいさつした。

同日は開会式の後、同展示会パンフレットの解説文執筆などに携わった長瀬哲前飯山市教育長がそれぞれの展示品を紹介し、出席者らが正受庵、正受老人の歴史に思いを馳せた。

特別展「正受老人三百年遠諱記念展」は9月12日(日)まで開催。午前9時30分〜午後5時まで、月曜日休館。入場料は大人300円、小中学生200円、ギャラリ―展「飯山仏壇を支えた仏師たち」も同時開催されている。問い合わせは飯山市美術館(☎62・1501)まで。

また、今月7日(土)には飯山市文化交流館なちゅらで、記念講演会が予定されている。午前10時30分〜12時で、入場料無料。

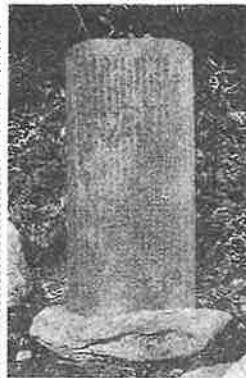
城下町いいやま再発見

前飯山市文化財
保護審議会委員
長瀬 哲

第138回

「仙首座像」は 白隠自画賛

この12日で『正受老人三百年遠誨記念展』が終了しました。コロナ禍で1年延期での実施でしたが、円覚寺管長の横田南嶺老大師の講演会も開催できるなど、正受老人三百年遠誨としてひとつの節目となったと考えています。



東漢和尚碑

正受庵として一つの節目となりました。その際、正受老人の遺骨が分骨され、江戸の宝蔵院にも葬儀が建立され、今回の記念展で遠誨銘の拓本が展示されました。また、今回の記念展で水石事件に関係した正受庵第5世の天龍東漢和尚の「口上書之事」の文書が展示され、水石事件の歴史的事実が明瞭に判りました。口上書の最後には「貴殿御役筋を以右御詔之案宣敷御願被下度此段御願中入候以上」とあり、文政3(1820)年庚子月、正受庵(普照)印の差出人宛名は「上倉村組頭 甚三郎殿」となっており、水石事件で東漢和尚が追い詰められ、組頭立の甚三郎に懇願して打開しようとしているのがうかがえます。しかし、結果は東漢和尚が藩外への追放という結果になり、東漢和尚は飯山を去りました。しかし、水石が正受庵に残り、いまでも正受老人の精神を私たちに伝えてくれています。東漢

和尚はその後飯山に戻り、最後飯山で入寂したようです。昭和になり東漢和尚の簡素な墓碑が英吉寺裏の古道脇で確認されました。昭和54(1979)年、正受庵主酒井盛和尚と阿部芳春氏が墓碑の脇に東漢和尚の顕彰碑を建立されました。碑文には東漢和尚の経歴、人物像、が詳細に書かれています。正受庵の歴史の中で第2世庵主宗賢と第5世庵主東漢和尚は忘れてはいけない庵主と思います。

その後、正受庵はますます厳しい状況が続き、庵主に至り、明治初期に須山玄榮が正受庵を訪れて「花咲き立」の句を残して正受庵を去ったということです。また、飯山の地元でも飯島貴(旧飯山藩士)の話として『下水内郡誌』に「正受庵と云うは、飯山では花見に行く位のもので、通常の庵と違って」と話すと、地元で正受庵の存在が理解されていくことがわかり

ます。その結果、明治初期に正受庵の庵庭という結果になったのです。しかし、山岡鉄舟と高橋泥舟の尽力、村人の想いで正受庵は蘇ることになりました。特に明治16(1883)年10月、高橋泥舟が正受庵を訪れた際の2首の歌があります。今回の記念展で自筆の歌が展示されました。正受庵参詣歌として「あととへばいも昔もなかりけり、あるしやわれをまつ下庵、我松塔塔歌として「ありと問とはなしとこたへつ、松の下庵」と、正受庵が庵れて

しまった寂しい心境を詠っています。この時の高橋泥舟の切ない想いが、あの貴重な遺品の完璧な補修の姿勢につながっていると思います。

今回の記念展の開催にあたり、事前の花園大学の正受庵の発掘調査により、正受庵の史料・書簡・絵画などが明瞭になった点も意義があつたと考えます。個人的には、長い間幻の正受老人の肖像とされていた画像は、

特別出品された「仙首座像」Ⅱ写真Ⅱとされ、正受老人像ではなかったこと、またこの「仙首座像」が白隠自画賛ということも驚きのことでした。

参考出品「仙首座像」白隠自画賛



ワークショップ『内山紙でうちわを作ろう!』(8/5) 開催風景



仏像彫刻寄贈者・松田松二氏へ感謝状贈呈 (4/26)



長瀬前教育長、松田様、足立市長、松木教育長



千手観音菩薩立像



聖観音菩薩立像

令和3年度 月別利用状況

上段＝入館者数・下段＝入館料

飯山市美術館・伝統産業会館

月	個人		団体		共通個人		共通団体		4館共通				有料入館合計	無料入館		総入館合計	累計	備考
	大人	小中	大人	小中	大人	小中	大人	小中	大人	小中	団体大人	団体小中		大人	小中			
4月	15	0	1	0	5	0	0	0	12	1	0	0	34	347	0	381	381	
	4,500	0	200	0	1,200	0	0	0	2,880	160	0	0	8,940					
5月	28	1	0	2	16	1	0	0	16	0	0	0	64	35	2	101	482	
	8,400	200	0	200	3,840	160	0	0	3,840	0	0	0	16,640					
6月	20	0	0	0	16	0	0	0	10	0	0	0	46	18	0	64	546	
	6,000	0	0	0	3,840	0	0	0	2,400	0	0	0	12,240					
7月	29	0	0	28	4	0	0	0	29	0	0	0	90	59	3	152	698	
	8,700	0	0	2,800	960	0	0	0	6,960	0	0	0	19,420					
8月	144	3	2	0	23	0	0	0	28	0	0	0	200	165	14	379	1,077	
	43,200	600	400	0	5,520	0	0	0	6,720	0	0	0	56,440					
9月	112	0	3	0	8	0	0	0	18	2	0	0	143	93	2	238	1,315	
	33,600	0	600	0	1,920	0	0	0	4,320	320	0	0	40,760					
10月	30	0	0	0	15	0	39	107	31	0	0	0	222	456	345	1,023	2,338	
	9,000	0	0	0	3,600	0	6,630	8,560	7,440	0	0	0	35,230					
11月	52	1	0	0	20	0	0	0	21	0	0	0	94	74	16	184	2,522	
	15,600	200	0	0	4,800	0	0	0	5,040	0	0	0	25,640					
12月	20	2	38	0	9	0	0	225	13	0	0	0	307	44	18	369	2,891	
	6,000	400	7,600	0	2,160	0	0	18,000	3,120	0	0	0	37,280					
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,891	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,891	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,891	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	450	7	44	30	116	1	39	332	178	3	0	0	1,200	1,291	400	2,891	H9～人	
	135,000	1,400	8,800	100	27,840	320	0	8,560	42,720	160	4,250	0	229,150					

H20から月別入館者数推移

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	R3
4月	885	827	933	633	630	970	780	975	825	725	693	759	42	381
5月	515	505	425	821	341	504	620	722	354	275	321	336	38	101
6月	349	215	256	454	432	455	269	777	556	169	146	173	68	64
7月	1,033	464	655	753	579	510	903	459	377	266	354	279	106	152
8月	521	152	849	731	844	716	834	494	303	1409	306	287	170	379
9月	595	617	978	961	787	513	822	917	828	2968	1389	712	383	238
10月	2,735	2,372	2,950	2053	1608	1600	1189	1429	1422	2402	735	1378	836	1023
11月	1,070	506	723	393	483	563	486	514	496	1012	288	547	296	184
12月	80	196	176	39	139	238	171	137	163	73	139	184	96	369
1月	61	57	60	178	63	63	118	190	109	106	89	274	49	
2月	114	65	70	138	179	151	120	206	149	83	132	251	172	
3月	77	112	53	146	269	215	452	199	194	159	296	97	136	
合計	8,035	6,088	8,128	7300	6354	6498	6,764	7019	5776	9647	4888	5277	2392	2891
入館者内訳(人)				H9～累計	35,905	42,403	49,167	56,186	61,962	71,609	76,497	81,774	84,166	87,057

大人	1,024	684	1,142	1127	1282	1104	1199	1009	931	3376	662	893	396	
小中	32	16	32	22	22	23	51	30	17	141	29	13	16	
大人団体	716	699	975	592	337	276	179	202	270	238	11	107	13	
小中団体	210	251	299	231	278	114	112	102	122	114	196	129	1	
無料	3,866	2,739	3,789	3532	3156	3235	3006	3390	3182	4275	2605	3022	2392	
大人共通	856	561	640	557	556	337	258	408	230	288	261	221	177	
小中共通	22	45	14	24	23	7	11	18	20	3	11	14	2	
大人団体共通	271	361	343	398	247	96	131	221	42	122	69	156	19	
小中団体共通	1,038	732	894	817	453	170	460	349	262	386	378	339	390	
4館共通大人						1030	993	1227	664	643	496	352	200	
4館共通小中						24	41	27	13	8	22	5	5	
4館共通団体大人						82	113	36	43	15	148	26	25	
4館共通団体小中						0	210	0	0	38	0	0	0	

入館料合計	815,870	635,070	859,570	754,540	699,550	779,300	820,540	830,510	604,150	1,382,410	480,290	503,420	367,940	
開館日数	299	300	299	273	300	299	305	299	302	295	300	284	278	299

※R1年度 展示替えの為休館 21日間

台風19号による避難所開設による休館3日間

※R2年度 コロナ感染拡大防止の為臨時休館4/17～5/17(27日)

令和4年度飯山市美術館企画展
『(仮称) 森田千晶展』開催概要(案)

- 1 企画展名 『(仮称) 森田千晶展』 ※副題は検討中
- 2 開催趣旨 埼玉県出身在住の作家・森田千晶氏の作品展を開催します。
森田氏は、平成17年から19年の3年間に飯山市で開催された「和紙の仕事大賞コンペティション」で、大賞と優秀賞を2年連続で受賞され和紙造形作家として活躍しています。
森田氏の作品は、「すかし和紙」という独自の技法でレースのような繊細な模様を表現しているのが特徴で、身につけられるアクセサリーから、タペストリーやカーテン状の大きな作品まで多岐に渡ります。
今回、飯山市美術館では、森田氏が制作した和紙ならではの優しい風合いと、繊細な中にも強さを兼ね揃えた作品の数々を展示し、日々の暮らしの中に和紙を取り入れた作品の表現の幅の広さや和紙の可能性を堪能できる展覧会とする。
- 3 出品作品 ※詳細は相談中
- 4 会 期 令和4年9月10日(土)～11月13日(日) *開館日数56日
- 5 会 場 飯山市美術館 1階展示室・ロビー・2階ギャラリー
- 6 開館時間 9:30～17:00 ※入館は16:30まで
- 7 休 館 日 毎週月曜日
※ただし、9/19・10/10は開館し、9/20・10/11は休館
- 8 入 館 料 大人300(200)円、小中学生200(100)円 ※ ()内は団体料金
- 9 関連行事 ・9月10日、美術館ロビーにおいて開会式を行います。
・会期中に作家によるワークショップまたはギャラリートークを開催予定。
- 10 連絡先 飯山市教育委員会 文化振興部 文化交流課 美術館係
連絡先：飯山市美術館 〒389-2253 長野県飯山市大字飯山1436-1
TEL/FAX 0269-62-1501

森田千晶 もりたちあき（和紙作家） Chiaki Morita

経歴

女子美術短期大学造形学科生活デザイン専攻卒業

アクセサリーデザイン会社を経て

小川町和紙体験学習センターにて講座受講後、同センターに勤務

オランダ美術留学

現在、アトリエ線路脇にて創作活動を継続中

受賞歴

2005 第1回和紙のしごと大賞コンペティション 佳作入賞

2006 第24回日本ジュエリーアート展入選

2006 第2回和紙のしごと大賞コンペティション 大賞



令和4年度飯山市美術館企画展
『（仮称）佐藤武造没後50年展』開催概要（案）

- 1 企画展名 「（仮称）佐藤武造没後50年展」 ※副題は検討中
- 2 開催趣旨 令和4年は飯山市瑞穂出身の画家佐藤武造（1891～1972）の没後50年にあたる。
当館所蔵作品の中から新しく収蔵された作品をメインに代表的な漆画、絹画、水彩画、デッサン等を中心に、個人で所有されている作品も借用展示する。
- 3 出品作品 絹画、漆画、水彩画等 約70点
- 4 会 期 令和4年7月9日（土）～令和4年8月31日（水）まで
- 5 会 場 飯山市美術館1階展示室
- 6 開館時間 9:30～17:00 ※入館は16:30まで
- 7 休 館 日 毎週月曜日
※ただし、7/18は開館し、7/19は休館
- 8 入 館 料 大人300（200）円、小中学生200（100）円
※（ ）内は20名以上の団体料金
- 9 関連行事 7月9日、美術館ロビーにおいて開会式を行います。
- 10 連 絡 先 飯山市教育委員会 文化振興部 文化交流課 美術館係
連絡先：飯山市美術館 〒389-2253 長野県飯山市大字飯山1436-1
TEL/FAX 0269-62-1501

ギャラリー展 『(仮称) 伝統の技 工芸作家3人展』



彫刻：森 徳壽

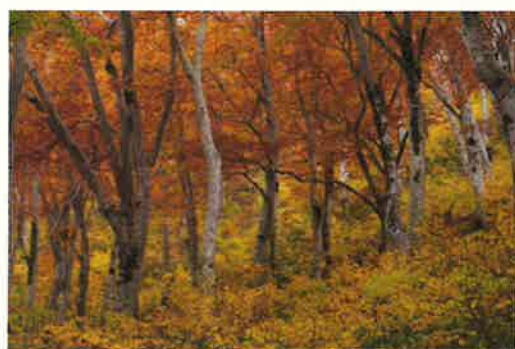


蒔絵：藤澤 一雄



彫金：三ツ井 照雄

星野秀樹作品



美術館企画展及びギャラリー展入館者数

年 度	企 画 名	展示期間(開館日数)	入館者数
H20 2008 開館 299 日 入館 8,035 人	●木原正徳・野口俊文 二人展 一郷土出身画家の近作を中心にー	6/28～8/17(44 日)	1,567 人
	○ギャラリー展 柳澤秀紀イラスト原画展	10/1～11/3(30 日)	2,918 人
	○長谷川青澄ギャラリー展 一故郷に残された小品を中心にー	11/7～11/27(18 日)	686 人
H21 2009 開館 300 日 入館 6,088 人	○佐藤武造ギャラリー展	4/14～7/8(74 日)	1,143 人
	○ギャラリー展 飯山北高校美術部展	9/5～9/17(11 日)	228 人
	●五郷分校の作家たち ～廃校をアトリエとした7年～	9/22～11/3(38 日)	2,810 人
H22 2010 開館 299 日 入館 8,128 人	○小林起一ギャラリー展	4/13～7/15(81 日)	1,025 人
	○ギャラリー展 北信濃の四季写真展 一関修が写すふさとー	7/17～8/22(32 日)	984 人
	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	11/13～12/19(32 日)	531 人
	●北信濃に原風景を見た美術家たち	9/4～11/7(56 日)	4,282 人
H23 2011 開館 274 日 入館 7,300 人	○ 画人長谷川青澄の世界展 一珠玉の院展出品作品を中心にー	4/28～5/29(28 日)	952 人
	○ギャラリー展 奥信濃の自然と人 一池田春男写真展ー	4/28～5/29(28 日)	952 人
	○ギャラリー展 子どもたちへ展ー碓井昭男 作陶展ー	7/5～8/3(26 日)	825 人
	○ギャラリー展 書家 金木寿遷 一行雲流水、書一筋の道ー 遺墨展	8/7～9/11(31 日)	867 人
	●箕口博展 虚の世界に遊んだ人	9/17～11/6(44 日)	3156 人
	○ギャラリー展 新収蔵品展	12/20～1/13(17 日)	39 人
	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	1/15～2/15(27 日)	216 人
H24 2012 開館 300 日 入館 6,354 人	○ギャラリー展 川口和平写真展 一奥信濃 みゆき野四季光彩ー	4/29～5/27(25 日)	370 人
	○ギャラリー展 一千曲みずゑ会 20 周年記念展ー ふる里光彩	7/12～7/26(13 日)	115 人
	○ギャラリー展 青木勇治個展 ーこれからー	7/28～8/25(25 日)	822 人
	●北信濃逍遥の画家たち 一生きること描くことー 市内在住の画家7人	9/8～11/4(50 日)	2595 人
H25 2013 開館 299 日	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	11/11～12/16(31 日)	331 人
	○ギャラリー展 “そのとき”をうつすー山本直治が飯山に通った理由ー	4/2～4/27(20 日)	960 人
	○ギャラリー展 新幹線開業前イベント交流の歴史と鏡展	5/1～6/16(41 日)	648 人
	○ギャラリー展 リアルイラストくらぶ展 アマチュアアーティストたちの奮闘記	6/23～7/7(13 日)	283 人
	○ギャラリー展 小林野々子「月あかりとシメリケの国展」	7/28～8/25(25 日)	740 人
	●一祈りの風景ー 柴田長俊展	9/7～11/4(51 日)	2187 人
	○ギャラリー展 城南・城北中美術部展	11/10～12/15(31 日)	520 人
	○信濃美術館移動展	12/17～12/26(9 日)	172 人
H26 2014	○ギャラリー展 追悼 岩上隆静展 千曲川への思い	4/15～6/1(42 日)	980 人
	○ギャラリー展 藤巻翔写真展 Shadows On the Trails	7/19～8/23(31 日)	1099 人
	●ガジン長谷川青澄没後 10 年記念展 わたしは売るための絵は描かない	9/20～11/9(44 日)	1797 人
	○ギャラリー展 城南・城北中学校美術部展	11/16～12/21(31 日)	379 人
H27 2015	●Beyond the paper やまふところ和紙 齋藤一郎展	4/18～6/28(62 日)	1846 人
	○ギャラリー展 栗田貞多男写真展	9/19～10/16(44 日)	1381 人
	○ギャラリー展 城南・城北中美術部展	10/18～11/8(19 日)	585 人
H28 2016	●駒村久彌展ー画業 70 年の軌跡ー	9/3～10/30(50 日)	2270 人
	○ギャラリー企画展 馬場剛史挿絵作品展	11/4～12/4(28 日)	556 人

	○特別展 長谷川青澄生誕 100 年記念展	11/3～2017/4/20	1249 人
	○城南・城北美術部展(文化交流館なちゅらにて展示)		不明
	○安原半田展	2/18～3/20(27 日)	244 人

H29 2017	●一この人なくして白隠なし― 正受老人と白隠禅師展	8/2～9/10(35 日)	2280 人
	●中川岳二展 ～木々の色々～ wooden colors	9/16～11/12(50 日)	5418 人
	○小黑三郎組み木館ズートピア信州展	9/16～11/12(50 日)	〃
	○城南・城北美術部展(文化交流館なちゅらにて展示)	12/9～12/16(7 日)	不明
H30 2018	○学校にある作品あれこれ展	7/7～8/19(38 日)	587 人
	●米林雄一彫刻展 一宇宙への眼差し―	9/1～11/4(65 日)	2261 人
	○城南・城北美術部展(公民館市民ギャラリーにて展示)	10/27～11/11	不明
	○佐久間雲窓展	3/2～4/7(32 日)	351 人
H31 2019 R1	○こぶしの会 30 周年記念展	4/17～5/6(17 日)	374 人
	○伝統工芸士展	7/6～7/7(2 日)	130 人
	●木原正徳展 一ひとかたち《野に還る》―	9/1～11/4(56 日)	2242 人
	●信濃美術館移動展	11/23～12/8(14 日)	254 人
	○小橋城 写真展 鍋倉の森	2020 1/8～3/4	557 人
R2 2020	○伝統の技 工芸作家 3 人展	8/30～9/6(7 日)	248 人
	○河野文夫展 在りし日の記憶	9/29～ 3/31(152 日)	1598 人
	●正受老人 300 年遠諱記念展	R3 に延期	
R3 2021	●正受老人 300 年遠諱記念展	7/31～9/12	609 人
	○飯山市仏壇を支えた仏師たち	7/31～9/12	609 人
	○伝統の技 工芸作家 3 人展	R4 に延期	
	○佐藤武造展没後50年記念展プレイベント	9/18～年度内	

作家一覧【現役】

* 作家名50音順

※2021年12月31日現在

No	作家名	種別		出身地	在住地	展示実績		備考	収蔵有
						企画展	ギャラリー展		
1	青木勇治	絵画	油彩	飯山市	長野市		H24 個展		—
2	池田春男	写真	人物/風景	飯山市	神奈川県		H23 個展		—
3	いとうまき	絵画	イラスト	飯山市	同		H17 個展		—
4	猪瀬清四郎	彫刻		飯山市静岡	東京都	H16 飯山の美術家展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち			有
	上野英樹	絵画	油彩等	飯山市	東京都		H30 グループ		
5	内田寛	絵画		名古屋市	同	H21 五郷分校の作家たち展	H16 グループ H17 個展	五郷研修館使用	—
6	浦野吉人	絵画	油彩等	飯山市	長野市	H13 浦野吉人展 H16 飯山の美術家展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち			有
7	碓井昭男	工芸	陶芸	飯綱町	同		H23 個展		—
8	岡本邦治	絵画		飯山市	東京都				—
9	小黒三郎	工芸		東京都	倉敷市		H29 個展		
10	含翠会	絵画	日本画	—	—	H11 含翠会展		長谷川青澄一門	—
11	北岡康隆	絵画	日本画	中野市	同				—
12	木原正徳	絵画	油彩	飯山市太田	山形県	H16 飯山の美術家展 H20 木原正徳・野口俊文二人展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち R1 木原正徳展 - ひとかたち《野に還る》-			—
13	栗田貞多男	写真	自然風景	長野市	同		H27 個展		
14	小橋城	写真	自然スポーツ	東京都	千葉県		R1 個展		
15	小林敬一	写真		飯山市常盤	同				—
16	小林野々子	絵画	イラスト等	長野市	同		H25 個展		—
17	小林宏	絵画	日本画	飯山市木島	山梨県	H22 北信濃に原風景を見た美術家たち			—
18	駒村久彌	絵画	油彩	飯山市	同	H12 駒村久彌展 H16 飯山の美術家展 H28 駒村久彌展—画業70年の軌跡—			有
19	小山オサム	絵画	油彩	飯山市	静岡県	H16 飯山の美術家展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち	H14 個展		—
20	齋藤一郎	絵画	和紙絵画	飯山市岡山	千葉県	H11 斎藤一郎展 H16 飯山の美術家展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち H27 Beyond the paper やまふところ			有
21	酒井和子	絵画	水墨	飯山市柳原	東京都		H18 個展		—
22	柴田長俊	絵画	日本画	上越市	軽井沢町	H22 北信濃に原風景を見た美術家たち H25 祈りの風景柴田長俊展		飯山北高校卒業	有
23	関修	写真	人物/風景	飯山市	同		H22 個展		—
24	関智生	絵画		奈良県	名古屋市		H17 個展		—
25	瀬島匠	絵画		広島県因島市	東京都	H21 五郷分校の作家たち展	H16 グループ		—
26	高橋まゆみ	—	創作人形	長野市	飯山市	H16 飯山の美術家展			—
27	滝純一	絵画	デッサン等	木島平村	福岡県	H16 飯山の美術家展		飯山北高校卒業	—
28	田窪恭治	風景美術		愛媛県今治市	習志野市			H26飯山市内菓子店壁画等	—
29	田中渉	絵画	油彩	飯山市木島	同	H16 飯山の美術家展			—
30	千坂経悦	陶芸		宮城県	飯山市	H16 飯山の美術家展			—
31	中川岳二	木工		埼玉県	中野市	H29 中川岳二展 木々の色々			—

作家一覧【現役】

* 作家名50音順

※2021年12月31日現在

No	作家名	種別		出身地	在住地	展示実績		備考	収蔵有
						企画展	ギャラリー展		
32	野口俊文	絵画	油彩等	木島平村	長野市	H20 木原正徳・野口俊文二人展 H22 北信濃に原風景を見た美術家たち		飯山北高校卒業	—
33	長谷川豊	工芸	陶芸	東京都	飯山市	H16 飯山の美術家展			—
34	馬場剛史	絵画		中野市	同		H15 個展 H28 個展		—
35	原田卓三	絵画		愛知県	大阪府	H21 五郷分校の作家たち展	H16 グループ		—
36	藤岡牧夫	絵画		木曾谷	東京都				—
37	藤巻翔	写真	アウトド・フォト・グラフィ	飯山市	神奈川県		H26 個展		—
38	星野 秀樹	写真		福島県	飯山市			2015年飯山市に移住	
39	松澤芳宏	絵画	油彩等	飯山市 静間	同	H16 飯山の美術家展 H24 北信濃逍遙の画家たち展			—
40	丸山高司	絵画	日本画	飯山市	同		H17 個展		—
41	丸山東子	絵画	日本画	サハリン飯山育ち					—
42	宮本純夫	絵画		中野市	同				—
43	森川賢道	工芸	鍍金/茶道具	須坂市	京都府				—
44	森田千晶	和紙作品			埼玉県			和紙の仕事大賞	有
45	山田一道	絵画	アクリル	中野市	同				—
46	山田真巳	絵画	日本画	東京都	同				—
47	柳沢京子	絵画		北佐久郡浅科村	長野市				有
48	柳澤秀紀	絵画	リアルイラスト	長野市 (旧豊野町)	長野市		H15 個展 H20 個展		—
49	吉越隆師	絵画	日本画 水墨画	飯山市常盤	同	H16 飯山の美術家展 H24 北信濃逍遙の画家たち展			—
50	米林 雄一	彫刻		東京都	小布施	H30 米林雄一展			有
51	鷺森秀樹	絵画	油彩	飯山市					有

作家一覧【物故】

* 作家名50音順

※2021年12月31日現在

No.	作家名	種別		出身地	活動拠点	展示実績		備考	収蔵有無
						企画展	ギャラリー展		
1	相原求一朗	絵画	油彩	川越市	同	H10 相原求一朗展 H18 相原求一朗展		遺族川越市在住	有
2	岩上隆静	絵画	水彩	飯山市	同	H14 岩上隆静展 H16 飯山の美術家展 H24 北信濃逍遥の画家たち展	H26 追悼展		有
3	岡田千春	絵画	油彩	飯山市	同	H16 飯山の美術家展 H24 北信濃逍遥の画家たち展		遺族飯山市在住	有
4	岡登 貞治	絵画	油彩	飯山市	東京都			常設展示	有
5	小野沢健一	彫刻	木造	飯山市	神奈川県	H16 飯山の美術家展		H26.5.31逝去	有
6	大塚可南	書道	—	飯山市木島	同	H16 飯山の美術家展			—
7	金木寿遷	書道	—	飯山市	同	H16 飯山の美術家展	H23 個展 H23 新収蔵品展	遺族飯山市在住	有
8	川口昇	絵画	油彩	飯山市	同	H16 飯山の美術家展			—
9	川口和平	写真		飯山市	長野市		H24 個展		—
10	河野文夫	絵画	油彩	佐賀県	野沢温泉村	H15 河野文夫展	R2 個展		有
11	岸田陸象	彫刻	仏像	飯山市				遺族埼玉県在住	—
12	児玉果亭	絵画	日本画	山ノ内町					有
13	小林起一	コンセプト		飯山市	同	H16 飯山の美術家展	H22 追悼展 H23 新収蔵品展		有
14	佐久間雲窓	絵画	日本画		飯山市			飯山藩士の子息	—
15	佐藤武造	絵画	水彩/漆画	飯山市	伊予市東京都	H12 佐藤武造展	H20	遺族東京都在住	有
16	武田雲室	絵画	日本画					市内光蓮寺出身	—
17	武村次郎	絵画	油彩	横須賀市				飯山の風景画多数制作	有
18	寺瀬黙山	彫刻	木造/乾漆	飯山市	中野市			遺族中野市在住	有
19	白隠	絵画	禅画	駿河国	同	H12 特別企画展白隠禅師		正受庵で修業	—
20	長谷川青澄	絵画	日本画	飯山市	東大阪市	H9 長谷川青澄展Ⅰ・Ⅱ H10 長谷川青澄展Ⅲ H11 含翠会展（青澄画塾展） H16 飯山の美術家展 H17 画人長谷川青澄追悼展 H19 長谷川青澄挿絵原画展 H23 画人長谷川青澄の世界 H26 没後10年記念展	H16 個展 H20 個展 H23 新収蔵品展	遺族東京都在住	有
21	本多焦風	絵画	日本画					飯山に疎開	有
22	松田暢夫	絵画	油彩	飯山市	大町市				—
23	村山弘	絵画	油彩	飯山市	名古屋市		H23 新収蔵品展		有
24	三ツ井愛之輔	絵画						飯山中学教員	—
25	宮澤鉄夫	絵画	日本画	飯山市	東京都	H9 宮澤鉄夫企画コーナー			有
26	箕口博	彫刻	木造	飯山市		H23 箕口博彫刻展	H19 個展 H23 新収蔵品展	遺族滋賀県在住	有
27	山本直治	絵画	油彩	大阪府	大阪府			飯山の風景画多数制作	有
28	森本香谷	絵画						飯山中学初代美術教師	(有)
29	山田晃	絵画	水彩	中野市					—
30	横井弘三	絵画	油彩	飯田市					有